

## 1 基本理念

区民、地域の関係団体・機関により推進する、本計画の基本となる考え方です。

### 互いに尊重しあい、共に生きる支えあいの地域をつくる

すべての区民が、住み慣れた地域で、その人らしい生き方をまっとうすることができ、地域から疎外・差別されること無く、地域の一員として差異や多様性を認め合いながら支えあう地域をつくります

## 2 基本目標

基本理念のもと、2つの基本目標を掲げ、取り組みの方向性を明確にしました。

### 基本目標 1 包括的に支援する仕組みを強化する

個人・世帯に対する支援と地域づくりの仕組みをさらに強化し、推進していきます。

### 基本目標 2 区民が安心して暮らせる福祉のまちをつくる

すべての区民が地域の一員として共に生き、支えあえる地域を作るための意識醸成、啓発を推進します。また、誰もが安心して社会参加できるための地域環境づくりに努めます。

## 3 基本的視点 ～プラットフォームによる地域福祉～

### プラットフォームという考え方

ここでいう「プラットフォーム」は必ずしも物理的な「場」を意味するものではありません。

地域住民や関係機関とつながる場、地域の課題を見つけ、学びあう場、解決策を話し合う場、役割分担をし、行動していく場です。

### 墨田区におけるプラットフォーム

第3次墨田区地域福祉計画では、「プラットフォームによる地域福祉」を優先的取組、計画の基本的な視点として推進してきました。

地域の課題を解決に導くため、その課題ごとに関係者・関係機関が集まり、お互いを「知り」、お互いが「つながり」、解決策を話し合い、役割分担をし、行動をする。本計画ではそのような機能を持っている場を「プラットフォーム」としています。

具体的なプラットフォームについては各取組の方向性で示しています。

### プラットフォームが果たす役割

このようなプラットフォームを地域に増やしていくことが地域福祉の推進の原動力となります。

墨田区は、プラットフォームをつながりの基盤として「地域共生社会の実現」を進めます。

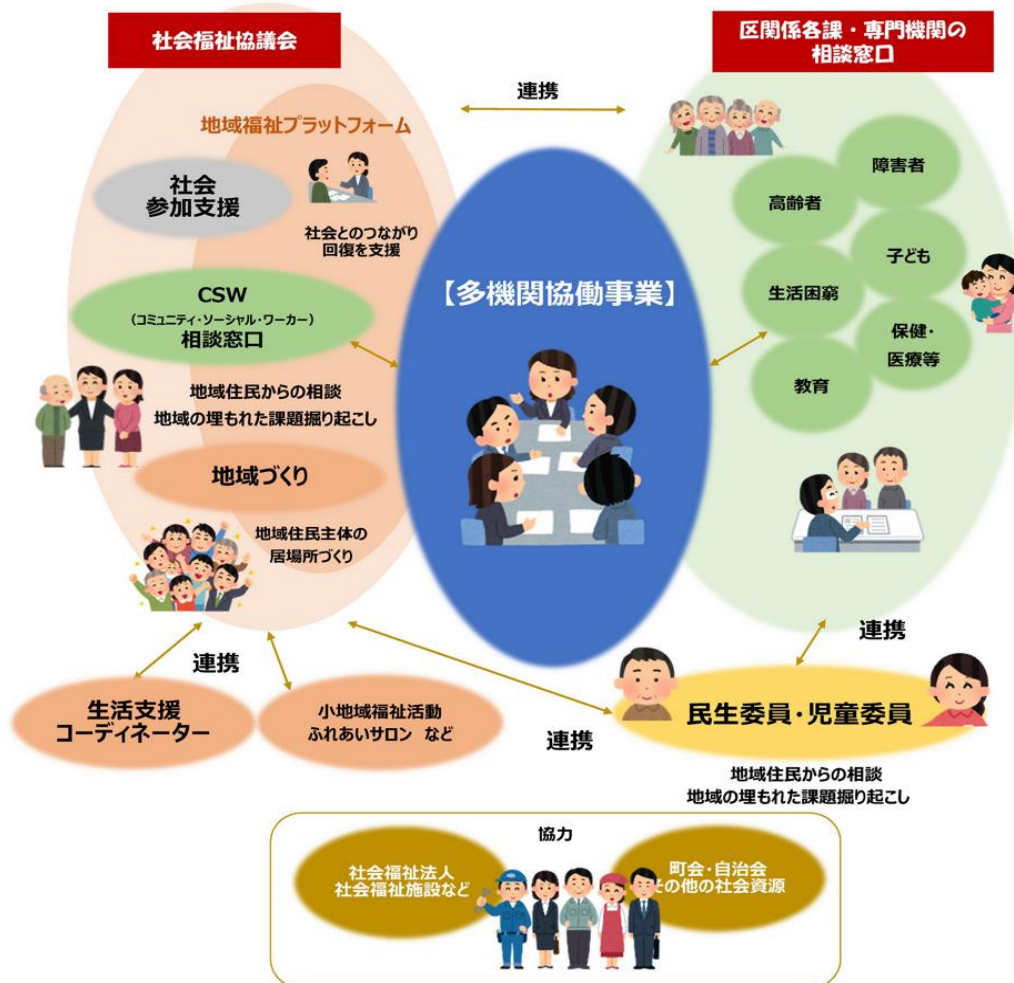
## 4 重点取組

### 包括的支援体制の構築

墨田区ではこれまでも区と社会福祉協議会が連携し、各福祉分野の個別支援と小地域福祉活動などの地域づくりを推進してきました。これからも地域共生社会の実現に向けて、地域資源を活かした包括的支援体制の強化を図ります。

- 福祉各制度の相談支援機関やその他の機関との協力、連携体制の強化
- 複雑的、複合的な課題等を解決に導くための組織整備
- 「地域福祉プラットフォーム」の機能強化
- 支援が届いていない人に支援を届けるための継続的な支援

包括的支援体制イメージ図



## 5 取り組みの方向性、施策

本計画では、2つの基本目標に7つの取り組みの方向性を示し、17の施策を定めました。各施策には、区及び社会福祉協議会が行う主な事業を掲載していきます。

